

字分けについて

字分けをする際にはまず字についている音（普通音読みと訓読みとがあります）。

この字についている音を光透波理論では「字が音を云（運と同義）んでいる」と受け止めています。

云ばれている音にはまたそれぞれ文字を当てる（当てる文字は表になっていて「云音表（はこぶね表と呼ばれています）」から引いてきて当ててはその文字一覧を様々な角度からその人のインスピレーションのおもむくままに検証します。

字はまた形でもあるので形もインスピレーションのおもむくままに検証します。それが次の字分けのような展開となります。初めはなかなか自由自在な展開は出来ないのですが。どんどんやっけて行くうちに慣れて、そして出てきた結果にはビックリするものが多数あって、はまってくると面白いものです。

静流